

## 第1節/災害対応の時系列

今回の地震における北陸地方整備局の発災から対策本部、対策支援本部体制解除までの主な動きを表7-1-1に 時系列で示す。

表7-1-1 北陸地方整備局の主な動き

時 間	種類	主な動き
7月16日(		
10:13	新潟県上中越沖にて震度 6 強、M6.8の地震発生	北陸地方整備局災害対策本部、災害対策支援本部を設置 地震災害、災害支援の非常体制を発令(管内の6支部が非常体制、7支部が警戒体制、 6支部が注意体制を発令)
10:16	新潟県上中越沖で震度 4 の余 震	
10:18	新潟県上中越沖で震度 4 の余 震	
10:25		直轄国道の巡視点検開始、バイク調査隊を派遣
10:30		直轄河川の巡視点検開始
10:45		越後丘陵公園 臨時閉園
10:50		港湾施設の巡視点検開始
11:35		防災ヘリ「ほくりく号」による被害状況調査を開始(みちのく号「東北地整」、まんなか号「中部地整」、きんき号「近畿地整」の応援出動)
12:30		新潟県へ情報収集要員派遣
13:20		自衛隊より丘陵公園に無線基地の設置要請
14:05		新潟防災センターから対策本部車、衛星通信車出動
14:55		上越防災支援センターから照明車2台出動
15:37	新潟県中越沖で震度 6 弱の余 震	
16:30		新潟防災センターから照明車2台出動
17:45		千曲川河川事務所から照明車出動
18:10		富山河川国道事務所から照明車 2 台出動
18:30		信濃川河川事務所から照明車2台、阿賀野川河川事務所から照明車1台出動
18:38		新潟防災センターから遠隔操縦式バックホウ出動
19:15		信濃川河川事務所から照明車出動
19:20		新潟防災センターから待機支援車2台出動
20:30		災害対策現地支援センターを柏崎市に設置
21:08	新潟県上中越沖で震度 4 の余 震発生	
21:10		上越防災支援センターから対策本部車出動 安倍総理大臣現地視察(7月16日) 吉田国土交通省政務官現地調査(7月16日~17日) 政府調査団が現地調査(7月16日~17日) 国土交通省緊急調査団が現地調査(7月16日~17日)
7月17日(	火	
0:10		中部地整から照明車 5 台出動
0:18		近畿地整から照明車 2 台出動
0:35		関東地整から照明車3台出動
7:25		国道8号長岡市大積千本町を除く、直轄国道が全線通行止め解除
		近畿地整から照明車出動
13:00		紅畝心正がら無勢千山刧

14:15   東北地勢から照明車でも出動   投資   17   17   17   18   18   28   28   28   28   28   28	時間	種類類	主 な 動 き
14:38   近畿地整から散水車出動   16:35	14:15		道路緊急調査事前調査を実施(7月17日) 国総研、土研、北陸地整による砂防施設調査支援(7月17日~19日)
16:53	7月18日(	7 <b>k</b> )	
17:03   近畿地塾から散水車出動   18:00   高速留所公報で通行止め解除   道路災害緊急調查支援(7月18日~20日)   超級土間により解除   道路災害緊急調查支援(7月18日~21日)   相向港港湾海岸災害緊急調查支援(7月18日~21日)   相向港港湾海岸災害緊急調查支援(7月18日~21日)   相向港港湾海岸災害緊急調查支援(7月18日~21日)   17:20   富山防災センターから対策本部車出動   18:10   新局政センターから列策本部車出動   18:30   上級防災支援センターから開頭車 2 台出動   18:30   上級防災支援センターから構権支援車出動   河川災害緊急調查支援(7月19日~21日)   19:30   上級防災支援センターから精権支援車出動   河川災害緊急減省支援(7月19日~21日)   19:30   下水道被害状况調查支援(7月19日~21日)   19:00   下水道被害状况調查支援(7月19日~21日)   19:00   国衛間道(国道・号)が全線通行止め解除   道路災害緊急調查成果を柏崎市長に引き渡し   7月28日内   道路災害緊急調查(国道・号)が全線通行止め解除   道路災害緊急調查(「7月24日~26日)   地震災害の体制を注意体制に移行   本省助災謀緊急調查(7月24日~26日)   地震災害の体制を注意体制に移行   本省助災謀緊急調查(7月24日~26日)   第潟県市越地方で震度4の余震発生   新潟県市域地方で震度4の余震発生   新潟県市域上交通大臣に被害額等について災害報告書により報告   7月28日内   災害後旧支援派遣(7月30日~8月10日)   28 度旧支援派遣(7月30日~8月10日)   28 度旧支援派遣(7月30日~8月10日)   28 度旧支援派遣(7月30日~8月10日)   28 度田支援派遣(7月30日~8月10日)   28 度田支援派遣(7月30日~8日10日)   28 度田支援派遣(7月30日~8			近畿地整から散水車出動
18:00   高速道路が全線で通行止め解除   温的災害緊急調查支援(7月18日~20日)   国設研、場所による危険無判定調查支援(7月18日~21日)   村崎港港湾海岸文策 (2月18日~21日)   村崎港港湾海岸文策 (2月18日~21日)   村崎港港湾海岸文策 (2月18日~21日)   村崎港港湾海岸文策 (2月18日~21日)   村崎港港湾海岸文策 (2月18日~21日)   村崎港港湾海岸文等 (2月18日~21日)   村崎港港湾海岸文等 (2月18日~21日)   17:20   富山防災センターから対策本部車出動   18:10   新済防災センターから所明車 2 台出動   万川災害緊急部を支援(7月19日~23日)   7月20日金   7:40   富山防災センターから照明車 2 台出動   万川災害緊急結構検護を (7月19日~23日)   7月20日金   7:40   富山防災センターから照明車 2 台出動   万川災害緊急結構検護を (7月19日~21日)   2 中災事務の場合を支援(7月19日~23日)   7月23日月   7月23日月   7月23日月   7月23日月   7月23日月   7月24日火   16:30   直轄同道(国道 8号)が全様通行止め解除   道路災害緊急調查成果を柏崎市長に引き渡し   7月24日火   16:30   地震災害の体制を注意体制に移行   本台防災課業急調查(7月24日~26日)   7月26日米   新潟県中越地方で震度 4 の余 震発生   新潟県が国土交通大臣に被害額等について災害報告書により報告   7月20日月	16:53		
超数/等繁急調查支援(7月18日 ~ 20日)   個数研、土研による補助河川栽地調查支援(7月18日 ~ 21日)   被災建築応急地侵度判定調查支援(7月18日 ~ 21日)   相嶋港港湾海岸災等緊急調查支援(7月18日 ~ 21日)   相嶋港港湾海岸災等緊急調查支援(7月18日 ~ 21日)   相嶋港港湾海岸災等緊急調查支援(7月18日 ~ 19日)	17:03		近畿地整から散水車出動
12:10   富山防災センターから対策本部車出動   富山防災センターから対策本部車出動   新潟防災センターから開明車 2 台出動   計略:30   上庭防災支援センターから開明車 2 台出動   戸屋	18:00		道路災害緊急調査支援(7月18日~20日) 国総研、土研による補助河川現地調査支援(7月18日) 被災建築応急危険度判定調査支援(7月18日~21日)
17:20   富山防災センターから対策本部車出動   新潟防災センターから機明車 2 台出動   上越防災支援センターから機度支援車出動   河川災害緊急制金支援(7月19日~21日)   土砂災害緊急制金支援(7月19日~21日)   土砂災害緊急制金支援(7月19日~21日)   土砂災害緊急制金支援(7月19日~21日)   土砂災害緊急制金支援(7月19日~21日)   ア水道被害状況調查支援(7月19日~21日)   ア水道被害状況調查支援(7月19日~21日)   ア水道被害状況調查支援(7月19日~21日)	7月19日(	木)	
18:10	12:10		富山防災センターから対策本部車出動
上庭防災支援センターから待機支援車出動 河川災害聚急調査支援(7月19日~21日) 土砂災害聚急調査支援(7月19日~21日) イ	17:20		富山防災センターから対策本部車出動
河川災害緊急調査支援(7月19日~21日)	18:10		新潟防災センターから照明車2台出動
7:40   富山防災センターから照明車 2 台出動   10:10   阿賀川河川事務所から照明車 2 台出動   7月23日月   9:00   直轄国道(国道 8 号)が全線通行止め解除   道路災害緊急調査成果を柏崎市長に引き渡し   7月24日以   15:30   直轄河川 全箇所緊急復旧完了   16:00   地震災害の体制を注意体制に移行 本省防災課緊急調査(7月24日~26日)   7月25日以   6:52   新潟県中越地方で震度 4 の余 震発生   7月24日   7	18:30		河川災害緊急調査支援(7月19日~21日) 土砂災害緊急点検調査(7月19日~23日)
10:10   阿賀川河川事務所から照明車2台出動	7月20日(	金)	
7 月23日月    直轄国道(国道8号)が全線通行止め解除   道路災害緊急調査成果を柏崎市長に引き渡し   7 月24日以   15:30   直轄河川全箇所緊急復旧完了   地震災害の体制を注意体制に移行   本省防災課緊急調査(7 月24日~26日)   7 月25日   大名防災課緊急調査(7 月24日~26日)   16:00   地震災害の体制を注意体制に移行   本省防災課緊急調査(7 月24日~26日)   7 月25日   大名防災課緊急調査(7 月24日~26日)   第潟県が国土交通大臣に被害額等について災害報告書により報告   7 月30日   災害復旧支援派遣(7 月30日~8 月10日)   災害復旧支援派遣(7 月30日~8 月10日)   次書復旧支援派遣(7 月30日~8 月10日)   大皇陛下被災地訪問   天皇陛下被災地訪問   大皇陛下被災地訪問   大皇陛下被災地訪問   大皇陛下被災地訪問   大皇陛下被災地訪問   大皇陛下被災地訪問   大皇陛下被災地訪問   大皇陛下被災地訪問   大皇陛下被災地訪問   大皇陛下被災地訪問   大皇漢下被災地訪問   大皇漢京政体制を警戒体制に移行   大皇漢宗政権制定移行   大皇武宗政体制定署成体制に移行   大皇武宗政体制定署成体制に移行   大皇武宗政体制定署成体制に移行   大皇武宗政体制定署成体制に移行   大皇武宗政体制定署成体制定署成体制に移行   大皇武宗政体制定署成体制定署成体制定移行   大皇武宗政体制定署成体制定移行   大皇武宗政体制定署成体制定移行   大皇武宗政体制定署成体制定移行   大皇武宗政体制定移行   大皇武宗政体制定辖域上下政党政制度、1000年代表域上下政党政体制定辖域上下政党政体制定辖域上下政党政体制定域、1000年代表域上下政党政体制定域、1000年代表域上下政党政体制定域、1000年代表域上下政党政体制定域、1000年代表域上下政党政体制定域、1000年代表域上下政党政体制度、1000年代表域上下政党政体制度、1000年代表域上下政党政体制度、1000年代表域上下政党政体制度、1000年代表域上下政党政体制度、1000年代表域上下政党政体制度、1000年代表域上下政党政体制度、1000年代表域上下政党政体制度、1000年代表域、1000年代表域上下政党政体制度、1000年代表域上的、1000年代表域上的、1000年代表域上的规模的工程、1000年代表域上的、1000年代表域上的、100	7:40		富山防災センターから照明車2台出動
9:00     直轄国道(国道 8 号)が全線通行止め解除       道路災害緊急調査成果を柏崎市長に引き渡し       7月24日火       16:00     直轄河川 全箇所緊急復旧完了       7月25日状       6:52     新潟県中越地方で震度 4 の余 震発生       7月26日状     新潟県が国土交通大臣に被害額等について災害報告書により報告       7月30日(月)     災害復旧支援派遣(7月30日~8月10日)       8月7日火     激基災害閣議決定       8月8日水     天皇陛下被災地訪問       8月9日末     東議院災害対策特別委員会現地視察       8月10日金     地震災害の体制を解除、災害支援の体制を警戒体制に移行 災害対策現地支援センター廃止 新潟県中越沖地震復旧・復興支援センターを設置       8月31日金	10:10		阿賀川河川事務所から照明車2台出動
道路災害緊急調査成果を柏崎市長に引き渡し   7月24日以	7月23日(	月)	
15:30   直轄河川 全箇所緊急復旧完了   16:00   地震災害の体制を注意体制に移行	9:00		直轄国道(国道8号)が全線通行止め解除
直轄河川 全箇所緊急復旧完了			道路災害緊急調査成果を柏崎市長に引き渡し
16:00   地震災害の体制を注意体制に移行	7月24日(	火	
本省防災課緊急調査(7月24日~26日)  7月25日  6:52 新潟県中越地方で震度4の余 震発生  7月26日  新潟県が国土交通大臣に被害額等について災害報告書により報告  7月30日月  災害復旧支援派遣(7月30日~8月10日)  8月7日  激甚災害閣議決定  8月8日  天皇陛下被災地訪問  8月9日  東議院災害対策特別委員会現地視察  8月10日  16:30 地震災害の体制を解除、災害支援の体制を警戒体制に移行災害対策現地支援センター廃止新潟県中越沖地震復旧・復興支援センターを設置	15:30		直轄河川 全箇所緊急復旧完了
6:52 新潟県中越地方で震度4の余 震発生  7月26日 大  新潟県が国土交通大臣に被害額等について災害報告書により報告  7月30日月  災害復旧支援派遣(7月30日~8月10日)  8月7日火  漁基災害閣議決定  8月8日水  天皇陛下被災地訪問  8月9日 大  衆議院災害対策特別委員会現地視察  8月10日金  16:30 地震災害の体制を解除、災害支援の体制を警戒体制に移行 災害対策現地支援センター廃止 新潟県中越沖地震復旧・復興支援センターを設置	16:00		
(元)   新潟県が国土交通大臣に被害額等について災害報告書により報告	7月25日(	<b>7K</b> )	
新潟県が国土交通大臣に被害額等について災害報告書により報告 7月30日(月)	6:52		
7月30日(月)	7月26日(	木)	
8月7日火         激甚災害閣議決定         8月8日水         天皇陛下被災地訪問         8月9日木         衆議院災害対策特別委員会現地視察         8月10日金         16:30       地震災害の体制を解除、災害支援の体制を警戒体制に移行災害対策現地支援センター廃止新潟県中越沖地震復旧・復興支援センターを設置         8月31日金			新潟県が国土交通大臣に被害額等について災害報告書により報告
8月7日火       8月8日水       天皇陛下被災地訪問       8月9日木       衆議院災害対策特別委員会現地視察       8月10日金       16:30     地震災害の体制を解除、災害支援の体制を警戒体制に移行災害対策現地支援センター廃止新潟県中越沖地震復旧・復興支援センターを設置       8月31日金	7月30日(	A)	
8月8日水       8月9日休       8月10日金       16:30     地震災害の体制を解除、災害支援の体制を警戒体制に移行 災害対策現地支援センター廃止 新潟県中越沖地震復旧・復興支援センターを設置       8月31日金			災害復旧支援派遣(7月30日~8月10日)
8月8日水         天皇陛下被災地訪問         衆議院災害対策特別委員会現地視察         8月10日金         16:30       地震災害の体制を解除、災害支援の体制を警戒体制に移行災害対策現地支援センター廃止新潟県中越沖地震復旧・復興支援センターを設置         8月31日金	8月7日(	火	
天皇陛下被災地訪問       8月9日休       衆議院災害対策特別委員会現地視察       8月10日金       地震災害の体制を解除、災害支援の体制を警戒体制に移行災害対策現地支援センター廃止新潟県中越沖地震復旧・復興支援センターを設置       8月31日金			激甚災害閣議決定
8月9日休       衆議院災害対策特別委員会現地視察         8月10日金       地震災害の体制を解除、災害支援の体制を警戒体制に移行災害対策現地支援センター廃止新潟県中越沖地震復旧・復興支援センターを設置         8月31日金	8月8日	7K)	
を議院災害対策特別委員会現地視察8月10日金地震災害の体制を解除、災害支援の体制を警戒体制に移行 災害対策現地支援センター廃止 新潟県中越沖地震復旧・復興支援センターを設置8月31日金			天皇陛下被災地訪問
8月10日金       地震災害の体制を解除、災害支援の体制を警戒体制に移行 災害対策現地支援センター廃止 新潟県中越沖地震復旧・復興支援センターを設置         8月31日金	8月9日	<del> </del>	
16:30 地震災害の体制を解除、災害支援の体制を警戒体制に移行 災害対策現地支援センター廃止 新潟県中越沖地震復旧・復興支援センターを設置 8 月31日金			衆議院災害対策特別委員会現地視察
災害対策現地支援センター廃止 新潟県中越沖地震復旧・復興支援センターを設置 8月31日金	8月10日	<b>a</b>	
			災害対策現地支援センター廃止
17:00 災害支援の体制を解除	8月31日	<b>a</b>	
	17:00		災害支援の体制を解除

## 第2節/災害対応の課題

## 1. 総 括

北陸地方整備局職員は、平成16年10月23日の新潟県中越地震、平成19年3月25日の能登半島地震の経験や日頃の防災訓練、防災教育などにより職員一人ひとりの防災技術、防災意識の向上が図られていることから、新潟県中越沖地震においても迅速な対応ができたものと考える。

しかし、その対応の中でも課題を抽出し、対応策を講じていくことで更なる迅速な対応が可能となる。ここで、 主な課題と対応策について、以下に記載する。

## 2.主な課題・対応策

表7-2-1 抽出された課題とその対応策

課題	対 応 策
(1) 初動体制	
1)休日、本部長や代行者が新潟市不在により、本局参集が遅れた。	本部員の休日における防災当番体制の確立が必要
2)参集時の交通手段において、遠方からタクシー・高速道路利用者が多かったことに対する交通費の公費負担の是非	原則、公共交通機関が利用できず、かつ参集に極めて時間がかかる場合、最寄りの事務所等に参集し、所属長からの指示を受ける。また所属長は自らの判断による旨を徹底する。
3)概括的被害情報伝達(30分ルール)は、防災課担当3名に 携帯メール等での報告がなされるが、現状では15分以内に 送信されていない、震度5弱以上の地域からの報告がない、 災害対応により個々の報告の受信、本省への送信処理が行 えていないという課題がある	地域担当者の防災意識の向上を図ること、携帯間の送受信の他、本部班PCへの送信を行うことで、まとめた情報の本省送信が行える。
(2) 情報収集、被害状況調査	
1)震源地周辺のヘリテレ画像の受信、ヘリと本部の交信状況が不良	枡形山局の開局(H19年度末予定)により受信エリアが拡大し、 受信できないエリアは概ね解消する。また災害対策室のヘリテ レ連絡用制御子機の活用を図る。
2)地方自治体等への災害対策用機器類の派遣状況	本部班、機械班、通信班の垣根を越えた組織が必要。
3)緊急調査(河川・道路)の実施主体のあり方	被災した県市町村との調整(被災状況の収集等)及び緊急調査の実施を各部(地域河川課、地域道路課)で行い、本部班は他地整等への要請を含む調査職員の確保及びロジ等の担当を行う。
4)支部体制報告が防災課・各部管理課へ伝達することとなっているため、情報の錯綜があった	地震災害は防災課のみ伝達するなどのルール作りが必要。
5)情報を受けるFAX台数が不足	FAXに頼らない情報のプラットホーム構築の検討が必要。
6) 管理者からの支援要請が県担当部局から河川情報班に入ってきた。	現地支援センターを設置していることから、センターで要請を 受けるようセンター業務の整理が必要。
(3) その他	
1)本部会議の進行について	各班の報告は共有すべき事項について簡潔に行う。
2)本部員席での情報共有のあり方について	初期段階では、地図・図面に被災状況等を書き込むなどのアナログ的手法も併用すべき。
3)本部班からの資料配付について、発災からある程度、日が 経つと各班のテーブル上に配付資料が時系列で、山のよう に置かれた状態となる	資料印刷、配布も大変な労力地なるため、資料のPDF化などの電子化を行い、メール配信や共有ホルダーに入れ供覧するような手法を検討する。
4)現地派遣者の意識として、災害対策室が開設していないと、 派遣者の災害対応意識(士気)が低下する	派遣中は災害対策室を撤収しない方向で検討。

課題	対 応 策
5)仮設トイレの支援について	仮設トイレに調達先の所在を明記しないと、返却されない恐れ がある。
6)広報における課題として、 ・定時の記者発表にあたり、各班からの内容の追加等の提出時間にバラツキがあり、予定していた時刻での取りまとめ・投げ込みができないことがあった。 ・発表の記載レベルやスタイルが、事業毎にバラバラで見にくい。 ・事務所等で記者発表されたものが、広報官(広報班)に情報共有されていないことがあった。	<ul> <li>・各班の広報資料作成担当者への追加記事等の事前確認の徹底を図る。</li> <li>・記者発表では見やすい資料づくりを心がける。</li> <li>・事務所等で記者発表されたものを入手し、情報共有を図る。</li> <li>・記者発表で使用する図面や写真等について、版権や使用許可の確認を行う</li> </ul>
・記者発表(広報班作成)と内部資料(本部班作成)の内 容に時間差があった。	
7)災害緊急調査について ・速やかな道路管理図の収集が必要 ・調査要領の整備が必要	・各市町村に緊急調査用の管理図を予め用意(保管)してもらっておけば、速やかな収集が可能となる。 ・基本的な要領を「白パン」にしておく。 ・適切な人員配置が重要。
8)行政情報システム回線の機能障害について、 ・被災による光ファイバー回線の断で、柏崎維持以西の事務所で通信回線が遅くなり、災害支援、通常業務に支障がでた。 ・現地(柏崎市役所、柏崎維持出張所等)への通信回線の確保不可	・防災と行政LANの回線統合により耐災害性の強化を図る。 ・情報通信系統のBCP策定と整備(サーバーのバックアップ、インターネット回線の活用等)を図る。 ・衛星回線の利用等仕組みを検討。 ・モバイル端末の通信速度の向上(高速回線契約への変更)を図る。 ・市町村との光ファイバー接続推進。 ・発災後ある程度の時間が経った後、NTT回線の引き込みの検討。
・多数の防災へりの飛来と運用 ・警察との調整が必要との事務所判断により配信できなかった復旧状況(R8大積千本)映像のインターネット配信について ・放送機関(NHK)への臨時情報配信 ・広域で長期間の停電や光ファイバーの切断により、多数の被災エリアのCCTV映像が停止	・ヘリテレ運用の意志決定や被災地のヘリ運航を統括して調整する仕組みが必要。 ・工事映像より、河川系の事務所に伝送、配信してもらい本局HPから公開できたので、本局から映像配信が可能な仕組みを整備する。 ・現行協定の河川映像のみの配信から、防災に関する映像配信についても協定に盛り込む。 ・常設発電設備、UPS等による停電対策が必要。 ・支線系光ファイバー(現地設備までの通信回線)についてループ化等の対策が必要。 ・長期化が見込まれる映像監視体制に対応する仮設用機材が少ない。(EX. 雨・気温・電源・養生等対策) ・無線室、機器室の空調がガスヒートポンプ方式の場合、被災により機能停止し、復旧も電力に比べ遅いため、電力による空調(発動発電機負荷)が望ましい。
9)災害対策用機械の運用について ・他地整の応援オペレーターについて ・災害対策用機械の被災現地搬入路のルート決定	・特殊な機械貸し付けの場合、オペレーター付きでお願いした い。

## 第3節/職員の参集状況

### 1.本 局

地震発生直後、本局職員の参集状況について、時系列にまとめたものを図7-3-1に示す。本局災害対策室への参集者数は、発災後1時間以内で267人、本局職員の約56%が参集、情報収集等災害対応を行った。

なお、平成19年3月25日に発生した能登半島地震の際の参集率は、 発災後1時間以内で約45%であった。

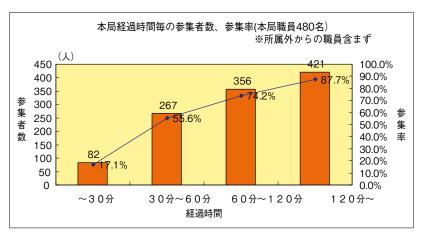


図7-3-1 職員の参集状況(本局)





写真7-3-1 災害対策本部の対応状況

### 2. 事務所•管理所

非常体制を発令した支部の参集状況は、発災後 1 時間以内で各事務所職員(北技・新潟技調除く)の約40%以上が参集、情報収集等災害対応を行った。

なお、能登半島地震の際の参集率は、発災後1時間以内で約50%以上であった。

表7-3-1 事務所・管理所職員の参集状況

(単位:人)

				地震発生から参集までの所要時間					
事務所名	職員数	震度階	支部 体制		所属	職員			
			11 403	~30分	~60分	~120分	120分~		
高田	114	6 弱	非常	35(30. 1%)	61(53. 5%)	79(69. 3%)	99(86. 8%)		
羽越	46	4	注意	2( 4.3%)	18(39. 1%)	27(58. 7%)	29(63.0%)		
信濃川	89	6 弱	非常	12(13. 5%)	35(39. 3%)	44(49. 4%)	82(92. 1%)		
信濃川下流	58	5強	警戒	20(34. 5%)	36(62. 1%)	45(77. 6%)	51(87. 9%)		
阿賀野川	43	4	注意	7(16. 3%)	17(39. 5%)	28(65. 1%)	32(74. 4%)		
湯沢	41	6弱	非常	7(17. 1%)	11(26. 8%)	15(36. 6%)	31(75. 6%)		
長岡国道	105	6強	非常	23(21. 9%)	41(39.0%)	54(51. 4%)	91(86. 7%)		
新潟国道	132	5強	警戒	34(25. 8%)	72(54. 5%)	91(68. 9%)	98(74. 2%)		
富山	173		平常	参集なし					
黒部	48		平常	参集なし					
立 山	31		平常		参集なし				

					地震発生から参り	集までの所要時間	
事務所名	職員数	震度階	支部 体制		所属	職員	
			P4-103	~30分	~60分	~120分	120分~
利賀	26		平常		参集	なし	
金沢	150	5 弱	警戒	11( 7.3%)	37(24. 7%)	51(34. 0%)	62(41. 3%)
飯豊	29	4	注意	6(20. 7%)	10(34. 5%)	13(44. 8%)	17(58. 6%)
横川	29	4	注意	2( 6.9%)	6(20. 7%)	10(34. 5%)	18(62. 1%)
阿賀川	34	4	注意	14(41. 2%)	19(55. 9%)	23(67. 6%)	25(73. 5%)
千曲川	61	5強	警戒	21(34. 4%)	32(52. 5%)	39(63. 9%)	45(73. 8%)
松本	37	4	注意	10(27. 0%)	15(40. 5%)	16(43. 2%)	17(45. 9%)
神通川	21		平常		参集	なし	
三国川	8	5 強	警戒	1(12. 5%)	5(62. 5%)	5(62. 5%)	8(100.0%)
大 町	9		平常		参集	なし	
北陸技術	43	6 強	非常	9(20. 9%)	27(62. 8%)	35(81. 4%)	37(86. 0%)
国営公園	15	6 強	非常	2(13. 3%)	7(46. 7%)	9(60.0%)	14(93. 3%)
金沢営繕	9	5 弱	警戒	2(22. 2%)	3(33. 3%)	5(55. 6%)	5(55. 6%)
新潟港湾	93	6 弱	非常	9( 9.7%)	30(32. 3%)	42(45. 2%)	50(53. 8%)
伏富港湾	39		平常		参集	なし	
金沢港湾	31	5 弱	警戒	16(51. 6%)	20(64. 5%)	22(71. 0%)	23(74. 2%)
敦賀港湾	28		平常		参集	なし	
新潟技調	28	6 強	非常	1( 3.6%)	10(35. 7%)	16(57. 1%)	21(75. 0%)
合 計	1, 570			244(15. 5%)	512(32. 6%)	669(42. 6%)	855(54. 5%)

<sup>※</sup>所属外からの参集職員含まず。

## 第4節/ヘリコプター・災害対策用機械等の出動状況

### 1. ヘリコプター

災害時に迅速かつ広域的な情報収集を可能とする防災ヘリコプターは、北陸地方整備局の「ほくりく号」のほか、東北地方整備局の「みちのく号」、中部地方整備局の「まんなか号」、近畿地方整備局の「きんき号」の応援を得るなどして、被災調査等に活用された。

初動では、ほくりく号は地震発生直後に飛行準備を開始し、11時37分に整備局脇の防災へリポートから調査職員4名(企画部1、河川部1、道路部1、港湾空港部1)をピックアップし管内調査・ヘリテレ送信を行った。また、みちのく号、まんなか号、きんき号も順次調査・ヘリテレ送信を開始した。

月日	機体	飛行区域		発着	時間	永仁吐田	赤红山穴
月日	機体	出 発	到着	出発	到 着	飛行時間	飛行内容
	ほくりく号	新潟空港	新潟空港	11:02	18:58	2:58	被災状況調査
	みちのく号	仙台空港	新潟空港	15:13	18:10	2:34	被災状況調査
7月16日	まんなか号	名古屋飛行場	新潟空港	12:39	15:00	2:19	被災状況調査
	きんき号	八尾空港	能登空港	12:45	17:35	4:10	被災状況調査
	単価契約機	新潟空港	新潟空港	15:05	18:26	1:41	道路調査
7月17日	みちのく号	新潟空港	仙台空港	8:38	9:40	1:02	移動
	ほくりく号	新潟空港	新潟空港	10:15	19:04	6:37	被災状況調査
7月18日	まんなか号	新潟空港	新潟空港	8:43	15:25	4:32	土砂災害調査
	きんき号	能登空港	富山空港	9:00	9:55	0:55	移動
7月19日	まんなか号	新潟空港	新潟空港	9:56	16:49	3:36	渋滞調査
/ / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	きんき号	富山空港	八尾空港	9:05	15:30	4:50	土砂災害調査
7月23日	ほくりく号	新潟空港	新潟空港	9:30	12:46	2:24	被災状況調査
/ 7/23 ロ	まんなか号	新潟空港	名古屋飛行場	11:57	15:07	2:18	移動
7月26日	ほくりく号	新潟空港	新潟空港	14:46	17:05	2:12	被災状況調査

表7-4-1 ヘリコプターの稼働状況

	ほくりく号	14:11
	みちのく号	3:36
飛行時間計	まんなか号	12:45
飛打可用計	きんき号	9:55
	単価契約機	1:41
	合 計	42:08



写真7-4-1 調査飛行に出動するほくりく号



写真7-4-2 ほくりく号へリテレ画像 (116号柏崎市荒谷IC付近)



写真7-4-3 ほくりく号へリテレ画像 (柏崎市聖ヶ鼻)



写真7-4-4 ほくりく号へリテレ画像 (柏崎刈羽原子力発電所)

## 2. 災害対策用機械の出動状況

表7-4-2 災害対策用機械の出動状況

亚口	事 改 元 <i>点</i>	車	両	<del>4</del> 0 88	要請者	山野相配	山呑畑古
番号	事務所名	名 称	規 格	期間	及び要請時間	出動場所	出動理由
1	新潟防災センター	衛星通信車 (07-4410)		H19. 7.16~H19. 8.10	直轄 7.16 10:13	柏崎市役所 (現地支援センター)	現地状況通信のため
2	新潟防災センター	対策本部車 (09-4404)	拡幅型	H19. 7.16~H19. 8.10	直轄 7.16 10:13	柏崎市役所 (現地支援センター)	現地本部
3	高田河川国道	照明車 (11-4418)	2柱式	H19. 7.16~H19. 8.8	直轄 7.16 10:13	R8上越市長浜(有間川)	夜間作業のため
<b>(4</b> )	上越防災支援センター	照明車	2 kW×6 灯ブーム式	H19. 7.16~H19. 7.27	直轄 7.16 10:13	R8上越市長浜(有間川)	夜間作業のため
		(10-4412)		H19. 7.27~H19.10.10		柏崎市米山町聖ヶ鼻	
	**************************************	照明車	1 lance O de	H19. 7.16~H19. 8.2	直轄 7.16 10:13	R 8 長岡市大積千本町	夜間作業のため
5	新潟防災センター 	(03-4830)	1 kW×8灯	H19. 8. 2~H19. 8.20		避難所 (柏崎市立松浜中学校)	
				H19. 7.16~H19. 7.19	直轄 7.16 10:13	R 8 長岡市大積千本町	夜間作業のため
<b>(6</b> )	新潟防災センター	照明車	2 kW× 4 灯	H19. 7.19~H19. 7.26		R8柏崎市 豊田橋	
•		(09-1406)		H19. 7.26~H19. 7.28		避難所 (柏崎市立松浜中学校)	
				H19. 7.28~H19. 8. 2		柏崎アクアパーク	
7	新潟防災センター	遠隔操縦式バックホウ (11-5-2)		H19. 7. 16~ H19. 7. 22	直轄 7.16 10:13	R 8 長岡市大積千本町	
	(= \mu \cdot	照明車	01,11,11,10,107,10,107,10	H19. 7.16~H19. 7.17	直轄 7.16 10:13	R116柏崎市 和田橋	夜間作業のため
8	信濃川河川事務所	(11-4416)	2 kW×6 灯 2 柱式	H19. 7.17~H19. 7.18		R 8 長岡市大積千本町	
				H19. 7.18~H19. 8.8		信濃川 燕市野中才	
(9)	信濃川河川事務所	照明車	   2kW×6灯 2柱式	H19. 7.16~H19. 7.17	直轄 7.16 10:13	R116柏崎市 和田橋	夜間作業のため
9	自版川州开场川	(17-4401)	Z KVV A O X) Z TELL	H19. 7.17~H19. 7.18		R 8 長岡市大積千本町	
				H19. 7.18~H19. 8.8		信濃川 燕市野中才	
				H19. 7.16~H19. 7.17	直轄 7.16 10:13	R8柏崎市鯨波	夜間作業のため
(10)	   千曲川河川事務所	照明車	   2 kW×6灯 2柱式	H19. 7.17~H19. 7.18		R116柏崎市西山町二田	
		(17-4403)		H19. 7.18~H19. 7.25		R116柏崎市 荒谷高架橋	
				H19. 7.25~H19. 8.24		ワークプラザ柏崎	上岭南准佐
				H19. 8.24~H19. 8.28 H19. 7.16~H19. 7.17	直轄 7.16 10:13	新潟防災センター R8柏崎市鯨波	点検整備等 夜間作業のため
		照明車		H19. 7.17~H19. 7.18	7. 10 10.13	R116柏崎市西山町二田	
11)	千曲川河川事務所	無明単 (18-4406)	2 kW×6 灯 2 柱式	H19. 7.18~H19. 7.27		R116柏崎市 荒谷高架橋	
				H19. 7.27~H19. 8. 3		避難所 (柏崎市立北条北小学校)	
(12)	阿賀野川河川事務所	照明車	2kW×6灯 2柱式	H19. 7.16~H19. 7.17	直轄 7.16 10:13	R8柏崎市 豊田橋(R8 柏崎市 比角高架橋から 配備変更)	夜間作業のため
·••		川事務所 (11-4415)		H19. 7.17~H19. 7.18		R 8 柏崎市鯨波	
				H19. 7.18~H19. 8.23		R 8 長岡市大積千本町	

		車	両	#5 55	要請者			
番号	事務所名	名 称	規 格	期間	及び要請時間	出動場所	出動理由	
13	富山河川国道事務所	照明車	   2 kW×6灯 2柱式	H19. 7.16~H19. 7.18	新潟県 7.16	柏崎市消防本部	夜間作業のため	
		(11-4419)		H19. 7.18~H19. 8.10	直轄	R 8 長岡市大積千本町		
		照明車		H19. 7.16~H19. 7.18	新潟県 7.16	柏崎市消防本部	夜間作業のため	
14)	富山河川国道事務所	(18-4405)	2 kW×6 灯 2 柱式	H19. 7.18~H19. 7.27	直轄	R 8 長岡市大積千本町		
				H19. 7.27~H19. 8.2		R116柏崎市 荒谷高架橋		
(15)	信濃川河川事務所	照明車	   2 kW×6灯 2柱式	H19. 7.16~H19. 7.18	直轄 7.16 10:13	信濃川 燕市五千石	夜間監視	
		(18-4404)	,=,	H19. 7.18~H19. 8.8		信濃川 燕市野中才	夜間作業のため	
16	上越防災支援センター	対策本部車 (11-10-2)	拡幅型	H19. 7.16~H19. 8.10	直轄 7.16 10:13	柏崎市役所 (現地支援センター)	現地本部	
11)	新潟防災センター	待機支援車 (8-10-1)	バス型	H19. 7.16~H19. 8.10	直轄 7.16 10:13	柏崎市役所 (現地支援センター)	現地本部	
18	新潟防災センター	待機支援車 (11-10-3)	資材運搬用 (災害用トイレ積)	H19. 7.16~H19. 7.31	直轄 7.16 10:13	柏崎市役所 (現地支援センター)	現地本部	
		(11 10 0)	(XIIII I FIR)	H19. 7.17	7.10 10110	避難所 (柏崎市立南中学校)	避難所支援のため	
(19)	【中部地整応援】	照明車	伸縮式	H19. 7.17~H19. 7.20		避難所		
(19)	天竜川上流河川事務所	(11—4513)	中相式	H19. 7.20~H19. 7.26		(柏崎市立二田小学校) 柏崎アクアパーク		
				H19. 7.26~H19. 8. 1		富山防災センター	点検整備等	
	F	077 00 ±		H19. 7.17~H19. 7.20		避難所 (柏崎市立東中学校)	避難所支援のため	
20	【中部地整応援】 飯田国道事務所	照明車 (15-1512)	伸縮式	H19. 7.20~H19. 7.26		柏崎市米山町聖ヶ鼻	夜間作業のため	
				H19. 7.26~H19. 8. 1		上越防災センター	点検整備等	
				H19. 7.17		避難所 (柏崎市立北条中学校)	避難所支援のため	
21)	【中部地整応援】 高山国道事務所	照明車 (16-1513)	ブーム式	H19. 7.17~H19. 7.27		避難所 (柏崎市立北鯖石小学校)		
				H19. 7.27~H19. 8. 1		富山防災センター	点検整備等	
	【中部业数内控】	昭明市		H19. 7.17~H19. 7.22		避難所 (柏崎市立剣野小学校)	避難所支援のため	
22	【中部地整応援】 中部技術事務所	照明車 (16-1514)			H19. 7.22~H19. 7.26		柏崎アクアパーク	
				H19. 7.26~H19. 8.2		富山防災センター	点検整備等	
				H19. 7.17		避難所 (柏崎市立鏡が沖中学校)	避難所支援のため	
23	【中部地整応援】 中部技術事務所	照明車 (16-4508)		H19. 7.17~H19. 7.27		避難所 (柏崎市立北条北小学校)		
				H19. 7.27~H19. 8. 2		富山防災センター	点検整備等	
				H19. 7.17~H19. 7.18		避難所 (柏崎市立荒浜小学校)	避難所支援のため	
(24)	【近畿地整応援】	照明車 (12-4602)		H19. 7.18~H19. 7.22		避難所 (柏崎市立松浜中学校)		
	福井河川国道事務所	(12-4002)		H19. 7.22~H19. 7.26		柏崎アクアパーク		
				H19. 7.26~H19. 8. 1		富山防災センター	点検整備等	
25	【近畿地整応援】	照明車		H19. 7.17~H19. 7.27		避難所 (柏崎市立新道小学校)	避難所支援のため	
€9	淀川河川事務所	(18-4603)		H19. 7.27~H19. 8. 1		富山防災センター	点検整備等	
26	【関東地整応援】	照明車		H19. 7.17~H19. 7.26		避難所 (柏崎市立大洲小学校)	避難所支援のため	
۳	利根川上流河川事務所	(18-4352)		H19. 7.26~H19. 8.8		富山防災センター	点検整備等	
				H19. 7.17		避難所 (柏崎市立第三中学校)	避難所支援のため	
27	【関東地整応援】	照明車		H19. 7.17~H19. 7.20		避難所 (柏崎市立米山小学校)	1	
	利根川上流河川事務所	(13-4309)		H19. 7.20~H19. 7.25		(相崎市立米山小学校) 柏崎アクアパーク		
				H19. 7.25~H19. 8. 8		新潟防災センター	点検整備等	
ക	【関東地整応援】	照明車		H19. 7.17~H19. 7.27		避難所 (柏崎市立瑞穂中学校)	避難所支援のため	
23	舟橋防災センター	(15-4308)		H19. 7.27~H19. 8. 7		新潟防災センター	点検整備等	
				H19. 7.17~H19. 7.19		避難所	避難所支援のため	
<u></u>	<b>【88 去 14 赤 产 1</b> 23	07.00 =		H19. 7.19~H19. 7.22		(柏崎市立田尻小学校) 柏崎アクアパーク	~~************************************	
29	【関東地整応援】   舟橋防災センター	照明車 (11-4328)				避難所		
				H19. 7.22~H19. 7.27		(柏崎市立剣野小学校)		
				H19. 7.27~H19. 8. 7		新潟防災センター	点検整備等	

番号	事務所名	車	両	- 期間	要請者	出動場所	出動理由
ш.,	7 10 11 1	名 称	規 格	791 [1-1	及び要請時間		出刻在田
				H19. 7.17~H19. 7.19		柏崎市役所 (現地支援センター)	避難所支援のため
30)	【関東地整応援】 舟橋防災センター	照明車 (11-4329)		H19. 7.19~H19. 7.20		R8柏崎市 豊田橋	
•	が何例及センター	(11-4529)		H19. 7.20~H19. 7.25		R116柏崎市 荒谷高架橋	
				H19. 7.25~H19. 8. 7		新潟防災センター	点検整備等
(31)	【関東地整応援】	照明車		H19. 7.17~H19. 7.25		避難所 (柏崎市立槇原小学校)	避難所支援のため
_	関東技術事務所	(11-4330)		H19. 7.25~H19. 8. 7		新潟防災センター	点検整備等
<u></u>	【関東地整応援】	照明車		H19. 7.17~H19. 7.25		ワークプラザ柏崎	避難所支援のため
32	高崎国道事務所	(11-4306)		H19. 7.25~H19. 8. 6		新潟防災センター	点検整備等
	700-t-u t-t-t-173			H19. 7.17~H19. 7.20		避難所 (柏崎市立石地小学校)	避難所支援のため
33	【関東地整応援】 大宮国道事務所	照明車 (18-1316)		H19. 7.20~H19. 7.26		避難所 (柏崎市立二田小学校)	
				H19. 7.26~H19. 8. 8		新潟防災センター	点検整備等
				H19. 7.17~H19. 7.18		柏崎市役所 (現地支援センター)	
34)	【近畿地整応援】	照明車		H19. 7.18~H19. 7.22		避難所 (柏崎市立日吉小学校)	避難所支援のため
_	近畿技術事務所	(16-4601)		H19. 7.22~H19. 7.27		避難所 (柏崎市立松浜中学校)	
				H19. 7.27~H19. 8. 2		富山防災センター	点検整備等
(35)	【東北地整応援】	照明車		H19. 7.17~H19. 7.18		柏崎市役所 (現地支援センター)	
<b></b>	[ [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]	(B-C1011)		H19. 7.18~H19. 7.26	直轄	R 8 長岡市大積千本町	夜間作業のため
<u></u>	【東北地整応援】	照明車		H19. 7.17~H19. 7.18		柏崎市役所 (現地支援センター)	
(36)	【宋礼地登心抜】	(12-4281)		H19. 7.18~H19. 7.26	直轄	R8長岡市大積千本町	夜間作業のため
37	【近畿地整応援】 滋賀国道事務所	散水車 (08-1612)		H19. 7.18~H19. 7.24	E-70	柏崎市役所 (現地支援センター)	柏崎市内トイレ給水・ 飲料水運搬
38	【近畿地整応援】 福井河川国道事務所	散水車 (14-1601)		H19. 7.18~H19. 7.31		柏崎市役所 (現地支援センター)	柏崎市内トイレ給水・ 飲料水運搬
39	富山防災センター	待機支援車 (11-10-2)	(バス型)	H19. 7.19~H19. 8.2	直轄	柏崎市役所 (現地支援センター)	現地本部
40	上越防災支援センター	待機支援車 (11-10-4)	(バス型)	H19. 7.19~H19. 7.31	直轄	柏崎市役所 (現地支援センター)	現地本部
$\overline{}$		対策本部車				柏崎市役所	
(41)	富山防災センター	(08-4405)	拡幅型	H19. 7.19~H19. 7.26 H19. 7.19~H19. 7.20	直轄	(現地支援センター) 刈羽郡総合病院	現地本部 避難所支援のため
				H19. 7. 20~ H19. 7. 26		柏崎アクアパーク	
(42)	新潟防災センター	照明車	  可搬式(1台)			避難所	
_		(09-1406) -1		H19. 7.26~H19. 7.30		(柏崎市立槇原小学校)	
				H19. 7.30~H19.8.2		柏崎アクアパーク	
				H19. 7.19~H19. 7.28		避難所 (柏崎市立田尻小学校)	避難所支援のため
<b>4</b> 3	新潟防災センター	照明車 (09-1406)-4	可搬式(1台)	H19. 7.28~H19. 7.29		柏崎アクアパーク	
		(03 1400) 4		H19. 7.29~H19. 7.30		ワークプラザ柏崎	
				H19. 7.30~H19. 8.2		柏崎アクアパーク	
				H19. 7.20~H19. 7.23		信濃川 大河津出張所	
<b></b>		照明車		H19. 7.23~H19. 7.27		信濃川 長岡市寺泊町軽井	
(44)	阿賀川河川事務所	(17-4402)	2 柱式	H19. 7.27~H19. 7.28		避難所 (柏崎市立剣野小学校)	
				H19. 7.28~H19. 8. 2		避難所 (柏崎市立松浜中学校)	
				H19. 7.20~H19. 7.21		柏崎アクアパーク	
<b>4</b> 5	阿賀川河川事務所	照明車 (11-4414)	2 柱式	H19. 7.21~H19. 7.27		信濃川 燕市野中才	
				H19. 7.27~H19. 8. 9		避難所 (柏崎市立北鯖石小学校)	
46	富山防災センター	照明車 (10-1408)-1	可搬式(1台)	H19. 7.20	新潟県	柏崎市青海川	
47)	富山防災センター	照明車 (10-1408)-4	可搬式(1台)	H19. 7.20	新潟県	柏崎市青海川	
48	新潟防災センター	照明車	可搬式(1台)	H19. 7.26~H19. 7.28		避難所 (柏崎市立新道小学校)	避難所支援のため
_		(09-1406) -2		H19. 7.28~H19. 8. 2		柏崎アクアパーク	
<u></u>	±r ×= n+ //	照明車	——————————————————————————————————————	H19. 7.26~H19. 7.30		避難所 (柏崎市立瑞穂中学校)	避難所支援のため
(49)	新潟防災センター	(09-1406) -3	可搬式(1台)	H19. 7.30~H19. 8. 2		(柏崎市立瑞穂中学校) 柏崎アクアパーク	··· -
		<u> </u>		1110. 1.00 - 1110. 0. Z	I	11 mg / / / / / "/	<u> </u>

### 3. 通信設備の稼動状況

#### (1) ヘリテレによる初動時の情報収集

柏崎地域全体の被災現場に対し、被災状況を広域的に把握するため、発災当日から7月26日にかけて、ほくりく号、みちのく号、まんなか号及びきんき号を使用して、上空からの状況把握を実施した。

柏崎市中心部など被災地域の多くは既設受信基地局のエリア外であり、受信状態の非常に悪い地域であった。 そこで、被災地周辺に隣接する受信エリアを持つ3基地局を適宜切り換え、2組の監視制御モニタで常時 2基地局を制御し、複数飛行している機の中で受信状態の良い機の映像を選択してリアルタイム受信・配信 することとした。

なお、リアルタイム受信・配信の不可能だった機の映像は、機上での録画媒体により別途配信を実施した。





写真7-4-5 ヘリテレ画像 (左)長岡市大積千本町地先(右)柏崎市青海川地先

#### (2) 情報収集のため運用した機器

#### 1) 国道8号長岡市大積千本町地先

国道8号74.6kp付近(長岡市大積千本町地先)にて道路崩落現場の被災状況の把握と状況監視のため、 発災当日から7月30日までの間Ku-SATを派遣・設置し、本局及び長岡国道事務所に配信を行った。





写真7-4-6 Ku-SATの設置·運用状況(左)、配信映像(右)

#### 2) 信濃川大河津左岸(長岡市町軽井地先)

信濃川大河津左岸の堤防亀裂箇所及び緊急復旧箇所(長岡市町軽井地先)の被災状況の把握と状況監視のため、7月18日から26日までの間Ku-SATとFPUを派遣・設置し、本局及び信濃川河川事務所に配信を行った。





写真7-4-7 FPUの設置·運用状況(左)、配信映像(右)

#### 3) 信濃川大河津左岸(燕市野中才地先)

信濃川大河津左岸の緊急復旧箇所(燕市野中才地先)の被災状況の把握と状況監視のため、7月18日から24日までの間情報コンセントにより可搬型光伝送装置を派遣・設置し、本局及び信濃川河川事務所に配信を行った。

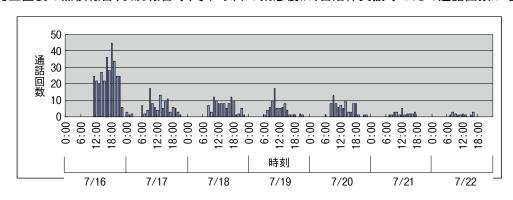




写真7-4-8 情報コンセント設置・運用状況(左)、配信映像(右)

#### (3) K-COSMOSの稼働状況

長岡統制局ゾーンにおける通信回数について、地震発生当日から7日間と発生前の7日間を比較して示す。 地震発生直後の点検報告、状況報告等、それ以降の緊急復旧、自治体支援等のため通話回数が増えている。



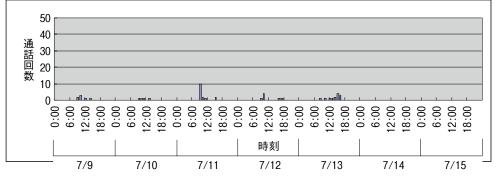


図7-4-1 K-COSMOS通話回数(長岡統制局ゾーン)

#### (4) 通信事業者の稼働状況

通信事業者の被害状況、通信規制状況等について、総務省発表資料によると次のとおり。

表7-4-3 通信関係の被害・規制状況

区分	事業者	被害状況等
固定電話	NTT東日本	① 新潟県柏崎市において、約500回線が不通となっていたが、 H19.7.16(月)18:14までにすべて復旧 ② H19.7.16(月)21:50頃から新潟県柏崎市荒波地区において315 回線が不通となっていたが、7.17(火)2:15までに復旧 ③ 新潟県及び長野県において、通信回線の輻輳対策のため、通 信規制を実施したが、H19.7.16(月)13:28までにすべて解除
	KDDI	新潟県及び長野県において、着信規制を実施したが、H19.7.16 (月13:28までにすべて解除 (サービスに影響する通信設備の障害は発生していない)
携帯電話	NTTドコモ グループ	<ul> <li>① 新潟県において、携帯電話基地局の停波が発生したが、H19.7.19休10:15までにすべて復旧(屋内設置の小規模基地局以外の基地局は、7.18休18:42までに復旧)</li> <li>② 新潟県及び長野県において、発信規制を実施したが、H19.7.16(月)22:43までにすべて解除</li> </ul>
	KDDI	① 新潟県において携帯電話基地局の停波が発生したが、H19. 7.18(水)14:28までにすべて復旧 ② 新潟県及び長野県において、発信規制を実施したが、H19. 7.16(月)21:50までにすべて解除
	ソフトバンク モバイル	携帯電話基地局の停波が発生したが、長野県内は、H19.7.16 (月)16:25までに、新潟県内は7.19(村)17:47までに、すべて復旧
専用線	ソフトバンク テレコム	新潟県上越地域を中心に、伝送路障害により回線の不通が発生 したが、H19.7.16/月)21:08までにすべて復旧

(H20.1.18 14:00現在総務省発表;平成19年新潟県中越沖地震による被害状況等について【第35報】より抜粋)

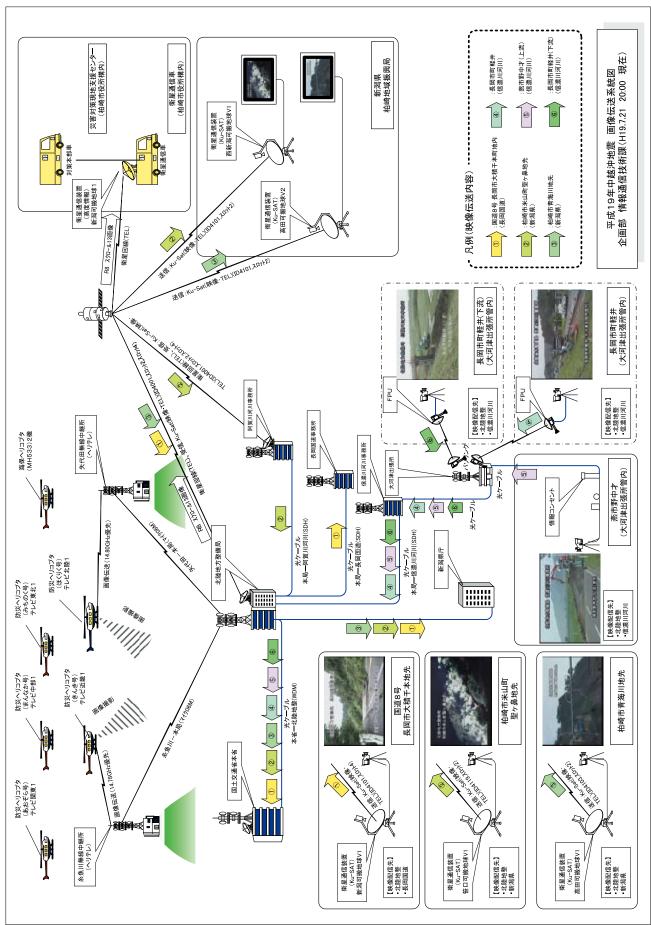


図7-4-2 画像伝送系統図

## 

#### (1) 経 緯

#### 7月18日:

- ・内閣府防災担当企画官から本省災害対策室企画専門官経由で、北陸地方整備局災害対策本部、本部班長(企画部防災課長)に、被災家屋や被災現場の養生のためのブルーシート提供支援の依頼があった。
- ・災害対策本部、本部班は管内29全事務所・管理所に提供可否調査を実施した。

#### 7月20日:

・15:00、ブルーシート約1,750枚を新潟市西蒲区巻にある旧興農館高校に搬入、新潟県に引き渡しを行った。

#### (2) 提供事務所・管理所

事務所・管理所	提供可否調査に おける確認枚数	提供枚数
高田河川国道事務所	168	168
羽越河川国道事務所	200	200
信濃川河川事務所		
信濃川下流河川事務所	100	100
阿賀野川河川事務所	200	200
湯沢砂防事務所	6	
長岡国道事務所		
新潟国道事務所	50	50
富山河川国道事務所	300	300
黒部河川事務所	65	50
立山砂防事務所		
利賀ダム工事事務所		
金沢河川国道事務所	500	500
飯豊山系砂防事務所	45	45
横川ダム工事事務所	10	
阿賀川河川事務所	130	130
千曲川河川事務所		
松本砂防事務所		
神通川水系砂防事務所		
三国川ダム管理所	7	
大町ダム管理所	2	
北陸技術事務所	28 (新潟8、富山20)	
国営越後丘陵公園事務所		
金沢営繕事務所		
新潟港湾·空港整備事務所	3	
伏木富山港湾事務所		
金沢港湾·空港整備事務所		
敦賀港湾事務所	6	
新潟港湾空港技術調査事務所	6	
슴 計	1, 826	1, 743

### 5. 仮設トイレ

#### (1) 経 緯

北陸地方整備局は、柏崎市から仮設トイレの要請を受けて「樹日本土木工業協会北陸支部」「樹日本道路 建設業協会北陸支部」「做PC建設業協会北陸支部」の3協会に仮設トイレ320基の調達・提供を依頼し、了 解を得た。

#### (2) 搬入実績

表7-4-4 仮設トイレの搬入実績 搬入実績 仮設トイレ 調達•提供機関 のマーキング 搬入日 数量 搬入場所 和洋別 120 社)日本土木工業協会 7.18 94 土工協 18:00 アクアパーク 和94 北陸支部 7.19 26 17:00 和26 土工協 アクアパーク 紐日本道路建設業協会 100 北陸支部 アクアパーク 世紀東急工業 7.17 20 S T 17:20 シーユース雷音 和20 少年広場 北川ヒューテック 7.17 8 ΚН 18:00 白竜テニスコート 和8 7.17 10 18:25 アクアパーク 和10 NIPP0 Nippo コーポレーション 7.18 9:30 アクアパーク 22 和22 14:40 日本道路 7.18 20 ΝD アクアパーク 和20 福田道路 7.18 20 F D 15:50 アクアパーク 和20 社P C建設業協会 100 北陸支部 洋20 7.17 21:00 アクアパーク 32 表示無し 和12 ニッケンリース 7.18 39 РС 16:00 アクアパーク 和39 7.19 14:30 和29 29 РС アクアパーク 和300 合 計 320 洋 20

#### (3) 返 却

- •返却期間:8月30日~9月27日のほぼ1カ月間を要した。
- 返却場所:柏崎市内の3箇所に集約。

(佐藤ヶ池球場271基、西山ふるさと公苑40基、アクアパーク9基)



写真7-4-9 仮設トイレ設置状況

## 第5節/バイク調査隊

## 1. バイク調査隊の現状

平成16年に起こった新潟県中越地震は、平地から中山間地にかけての道路の被災が甚大であったため、自動車による点検等に支障が生じた。その経験を踏まえ、機動性の高いバイク、自転車を道路関係事務所に配備するとともに、平成18年6月にバイク調査隊を編成した。

バイク調査隊の調査員登録数は75名(H19.7.19現在)。調査用のバイクは各事務所とも2台ずつ配備済みで、 適宜訓練を実施している。

調査員の登録状況や訓練の様子等について表7-5-1、写真7-5-1に示す。

T. O. MARKEN, O I. J. I. IIII IV.						
所 属	調査員登	録数(人)	バイク配備数(台)			
IN 店	H18年度	H19		50cc	250сс	
道路部	7	6	0	0	0	
高田河川国道事務所	12	10	2	2	0	
羽越河川国道事務所	4	5	2	2	0	
長岡国道事務所	8	10	2	2	0	
新潟国道事務所	16	14	2	1	1	
富山河川国道事務所	10	9	2	2	0	
金沢河川国道事務所	18	21	2	1	1	
合 計	75	75	12	10	2	

表7-5-1 調査員登録及びバイク配備状況

※H19の調査員登録数は7.19現在、バイク配備数はH19.3末現在



写真7-5-1 バイク調査隊の訓練状況

## 2. 新潟県中越沖地震における活動状況

#### (1) 活動状況

国道8号長岡市大積千本町における大規模な地すべりをはじめ、土砂崩落や路面陥没・段差により自動車での通行不能箇所が多数発生した。

地震が発生した7月16日当日、長岡国道事務所と高田河川国道事務所はバイク調査隊による被災状況調査を実施。翌17日と18日には、新潟国道事務所が地方道の被災調査に調査隊を派遣した。さらに、19日には長岡国道事務所の調査隊が柏崎市内の渋滞状況調査を行った。

バイク調査隊の活動状況等について表7-5-2、図7-5-1、写真7-5-2に示す。

所 属	月日	調査内容
高田河川国道事務所	7月16日	管理区間の被災状況調査
長岡国道事務所	7月16日	管理区間の被災状況調査
	7月19日	柏崎市内の渋滞状況調査
新潟国道事務所	7月17日	地方道の被災状況調査
新海国坦 <del>事</del> 務所 	7月18日	地方道の被災状況調査

表7-5-2 バイク及び自転車調査隊の活動状況



図7-5-1 被災直後の国・県道の通行止め状況







写真7-5-2 バイク調査隊の活動状況(右:携帯電話による報告)

## 第6節/観光被害への対策(新潟県)

海水浴で一番賑わう時季の風評被害は、被災地はもちろん、被災地から離れた新潟県内の観光地等においても宿泊のキャンセル・新規予約の低迷、海水浴客等の激減、各種会合・コンベンションの縮小など深刻な被害を発生させた。海水浴客入込状況では、真夏日日数の減少(新潟市において、H18年度32日、H19年度19日(気象庁資料))など気象的な条件に加え、新潟県中越沖地震による風評被害が海水浴客の出足に大きく影響した。

		平成19年度(人)	平成18年度(人)	対前年度比(%)	備考
+c )(3 (B	県内	791, 730	1, 553, 320	51.0	===+1.4 <u>+</u>
新潟県 全体	県外	1, 207, 250	2, 356, 680	51. 2	調査対象 76箇所
_ <del>_</del> _ <del>/</del> /	合計	1, 998, 980	3, 910, 000	51. 1	70回77
	県内	55, 230	424, 620	13. 0	-m-t-116
柏崎市	県外	113, 260	612, 770	18. 5	調査対象 15筒所
	合計	168, 490	1, 037, 390	16. 2	100171

表7-6-1 平成19年度海水浴客入込状況(調査期間H19.7.1~8.31)

新潟県資料(H19.10.3)

新潟県は、風評被害を払拭するため、県内の観光地への誘客に以下の働きかけを行った。

#### 【新潟県は安全・安心です!!】

- 〇新潟県の海水浴場は「水質AA」が29箇所。県内3つの海水浴場が「快水浴場百選」に選ばれています。
- ○新潟の海水浴場から放射性物質は検出されませんでした。
- 〇おいしい新潟県産の魚や野菜を安心してお召し上がり下さい。
- ○新幹線は通常通り運行しており、高速道路も全線で通行可能です。
- 〇県内各地のお祭りや観光イベント等は被災地の一部を除き、通常通り実施されています。

## 第7節/災害支援の流れ

日付 項目 7.16 中越沖地震発生	北陸地方整備局	各事務所 各地方整備局	備局 新潟県	各種協会	防災巨	備考
7.16 新潟県中越沖地震に係る災害復旧支援について(要請)	同			建地測道土塔連地測道土塔電理工館電理工店		<u> </u>
7.16 平成19年新潟県中越沖地震ににおける災害対策用機械の貸与等について(要請)	企画部長	Ш	土木部長			資料-2 ※
1.10   災害対策用機械具分奏調7.16   災害対策用資機材等の派遣について(回答)	回秦	医间板				
7.17 新潟県中越沖地震に係る災害復旧支援について(報告)	可原			建地測道土橋口質量建工建設調理工程は発酵はは		( <u>*</u>
7.17 新潟県中越沖地震に係る災害復旧応援について(依頼)	局長	局長				資料-6
7.17 平成19年新潟県中越沖地震による道路の被災状況等の調査について(依頼)7.18 平成19年新潟県中越沖地震による河川の被災状況等の調査について(依頼)	企画部長 企画部長		十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十			資料-7 資料-8
※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※						
7.22						
7.23 平成19年新潟県中越沖地震による災害復旧支援派遣について(依頼)	企画部長		土木部長	bd		資料-9
7.23 新潟県中越沖地震に係る災害復旧のための応援について(依頼)	局長	周長				01-
7.23 新潟県中越沖地震に係る災害復旧のための応援について(依頼) 7.23 新潟県山越油地電に係る災害復旧を揺について(英語)	同長	事務所長			件表	資料-11 答料-12
	4				Į.	
7.26 災害対策機械返納書	同质	局長(東北)				資料-13
7.30						
8.2  災害対策機械返納書	局長	局長(中部)	()			
8.2 災害対策機械返納書	局長	局長(近畿	(i)			
84						
8.5 第1回(7/30~8/4) 第2回(8/5~8/10)						
8.8 災害対策機械返納書	局長	局長(関東)	()			
8.10						
10.10  新潟県中越沖地震による道路・河川の被災状況等の調査について(通知)    3.30  並潟県本株沖地電による、第一番には上海について、予約。	企画部長		土木部長十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	111111111111111111111111111111111111111		17-    
10.10   那海沢中欧汗吧房にその災害後旧文法について(通知)   10.10   新海民中欧汗哈河下大の災害後に大大(東北)   第四日日ははは、東京日本はは、東京日本は、東京の東京の東京の	<u> </u>		十十号			(車本−15) (本本−16)
	i I I		1			

平成19年 7月16日 配第 2529 母

七木部長 金子

蜓

全国部長 輪揚 克司 **机阻遏力制催厄** 

## 資料-1

国北整防第37号

平成19年7月16日

鍃

光辐状部板

社団法人 建設コンナルタンツ協会

北極地方整備局長日等之位

日)」に揺んき協力を緊縮します。

労害財子植学地震に係る災害後日支援にしいて(要請)

平成 19 年7月16日に発生した新潟県中越沖地震による公共施設の被災調 損等いして、「気御耳における七種油七類種馬所物類類の災難内部対象接続に 関する協定書」により、貴会員の出動を要請する。

딞

新鴉県上中越地方

衛

2 報聴互幹

上中越地方における道路、河川等の公共施設の早期復旧に必要な資料作成 に保る技術的支援。

3 開合社先

企画部 防災驟

このことについて、「災害時の相互協力に関する中し合わせ(平成17年4月25 なお、要請する機械の種類、台数及び貸与期間等の具体的な協力内容については、 条鸡県土木部監理課金面調整室 高橋、清田 中成19年推定政中指導も銀行おける災害対策用機能の貸与挙行しいた(展議) 祖当者から重務させていただいた後、建やの42文書で提出させていただきます。 TEL 025-280-5383(3185) FAX 025-285-3572

Mail ngt080010@pref.niigata.lg.jp

医策

引線希望目 使用予定期間 驗驗(予定) 場所

拍除巾

7/17 7/17~

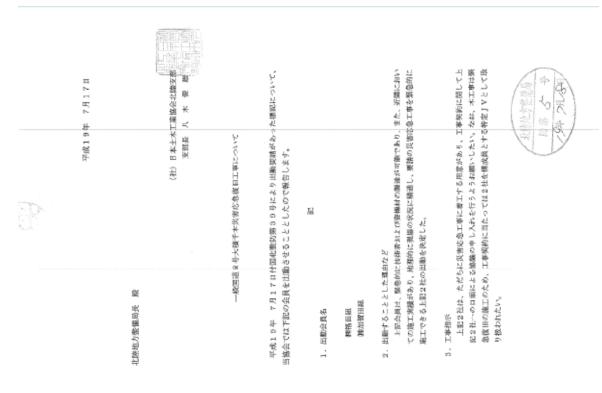
引継希望目 使用予定期間 線融(予定) 場所

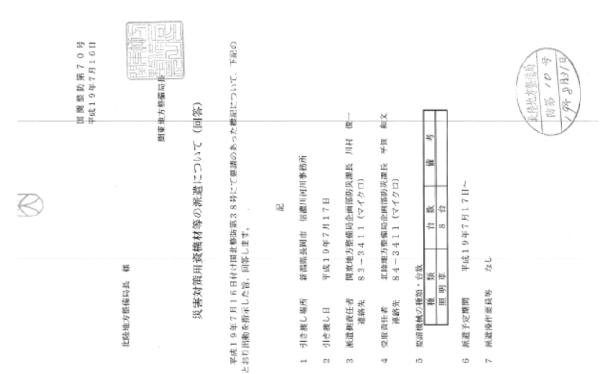
柏峰市

7/17 7/17~

	要請機械の衝類:対策本部車 整備局名 台数 引動場所 す 中 部 1 上修数次センター	要請機械の種類:照別准 整編局名 合款 引減場所 3 中 部 5 上維防炎センター 合 計 5		
国北整防第38号 平成19年7月16日			下記のとおり機械	
1 国 北	災害対策用機械貸与壓請書	中部地方整備局景 聚 本陸地方整備局長	様記について、当局管内において発生した災害の復目のため、下記のとおり機械 の貸し付けを要請します。	記 2. 要請理由 新島県中越中地震の災害復旧実施のため。 3. 引後場所 新島県上中越地方 3. 引後場所 別様のとおり 4. 引後後望日 別様のとおり 5. 受取責任者 北極地方整備局企画部が災謀長 平資 和文 連絡先 84 — 3411 (マイクロ) 6. 奨謝機械の 別様のとおり 7. 使用予定期間 別鎖のとおり 8. 操作災員等 機械の貸し付けを要請する。 8. 操作災員等 機械の貸し付けを要請する。

## **茶**4





## 資料-6

国北麓防第37-2号 平成19年7月17日

(社) 日本土木口補協会北陸支部 上記会員は、緊急的に技術者および管機材の難違が可能であり、また、近隣におい 支部長 八 木 衛 難 平成19年 7月17日仕国北敷紡締39号により出業収益があった確認について、 ての施工実績があり、地類的に製錬の状況に精通し、要請の以当応急工事を緊急的に 平成19年 7月17日 →表国道8 ⇒大権千大以第約急省国口井にして 当協会では下記の会員を出願させることとしたので報告します。 施工できる上記2社の田敷を決定した。 出動することとした理由など 鮗 独加销田組 北陸地方整備局長 出勤会員名 製品田田

> 平成19年7月16日に発生した新潟県中越沖地震による被災市町村の管理 する道路の円滑な復旧を図るため、被災市町村に対して支援を行いますが、そ

の業務量に鑑みて、下記のとおり責地方整備局の応援を求めます。

推路県中植谷地震に係る道路気治緊急騒角のための形骸にしいた(依頼)

北極地方數備局長

東北·國東·中部·近畿地方整備局長 殿

北陸地方整備に管内の市町件に対する指導、関右等の一線とした状治す る被災市町村の災害復旧に対する支援業務とします。具体的には、被災市

1 応波を必服とする継続内容

町村の管理する市町村道の被災状況調査とします。

平成19年7月20日(金)とします。

3 応援を要する期間

5名 (運転手を含む)。 応援を必要とする人数

上記2社は、ただちに災害応急工事に着工する用窓があり、工事契約に関して上 記2社への口服による総数の申し入れを行うようお願いしたい。なお、本工事は緊 急後旧の施工のため、工事契約に当たっては2社を構成員とする特定JVとして股



り抜われたい。

**報第 2198 印** 平成19年 7月18日

\*

企画部長 橋場 克司 七届地方教館局

土木部長 金子 單

中成19年報道県中越沖地銀による河川の被災状況等の調査について(依頼)

さて、7月16日に発生した「新鶴県中庭神地震」は、 柏崎市、刈羽村及び長岡 月ごろ、本県の土木行政に格別の御楽配金いただき厚くお礼申し上げます。 市で襲撃ら独を記録するなど、各地で大きな被害をもたらしました。

のの、特に河川(南田河川・普通河川)の被災状況については確認も主主ならず、未 質別地に近い拍嗓市における公共士木施設の被背は基大であるとの情報があるも だ被災の全貌が把握できない状況にあります。

つきましては、貴局技術職員の豪澄により、柏崎市内の河川 (準用河川・普通河川) の状況調査をしていただきたいので、御多忙のこととは思いますが、特徴の御配慮を

弱りますようお置いします。

指點典士木部附进膜企圖廳整萬 直鐵、濱田 TRL 025-280-5383(3185) FAX 025-285-3572

Mail ngt080010@pref.niigata.lg.jp

扩阔员士木郑監理課企團調整室 高橋、常田 Mail ngt080010@pref.nijgata.lg.jp TEL 025-280-5383(3185) PAX 025-285-3572

th. 平成19年 7月23日 26.22 鉄鋼

新加斯

级 官

企画部長 機場 北陸地方整備局

土木部長 金子 博

平成19年新潟県中雄沖北震による災害後旧支援派遣について(依頼)

このたびは平成19年新潟県中越中地鉄に際し、柏崎市管理の道路及び利川の被災 状況等の調査に格別の個尽力いただき厚くお礼申し上げます。

旧甲語に関わる作業支援をしていただきたいので、御多忙のこととは思いますが、特 つきましては、貴局技術職員の派遣により、柏崎市管理の道路等被災箇所の災害復 段の消配権を購りますようお願いします。



国北敷防第41号

平成19年7月23日

盤

中国地方整備局長

北陸地方整備局長

平成19年7月16日に発生した新潟県中越沖地震による被災市町村の管理 すが、その業務量に觸みて、下配のとおり貴関発局、地方整備局の応援を求め する道路、河川等の円滑な復旧を図るため、彼災市町村に対して支援を行いま

町村が行う災害査定設計書作成に関して、領算の前段階までに必要となる 業務とします。

る被災市町村の災害復旧に対する支援業務とします。具体的には、被災市

北陽地方整備局管内の市町村に対する指導、緊密等の一線として実施す

1 応援を必要とする業務内容

別紙のとおりです。なお、各班に1名以上、災害査定経験者を配置して 買くことを希望します。 広報を必要とする人教 CI)

第1回を平成19年7月30日(月)~8月4日(土)、第2回を平成 19年8月5日(日)~8月10日(金)とします。 応報を取する期間

党職員中越沖地震に係る災害後回のための応援についた(依頼)

平成19年7月23日 国北敷防鄉 42号

その街 10

全物(图)

広接に必要な事項は、当局企両部防災親より別途ご連絡します。

局の指揮の下に行動するものとします。(別称の「災害復旧応援派遣体制」

東田宮三国道青紫平東 殿 ションタイナ

岩画出

労益県中植井地県に係る災害復旧のための応援について(枚種)

平成19年7月16日に発生した新潟県中越神地震による被災市町村の管理 する道路、利川等の円滑な復旧を図るため、彼炎市町村に対して支援を行いま すが、その業務量に鑑みて、貴事務所、管理所の応援を求めます。

温

1 右線や辺駅とする機能内容

る被災市町村の災害復旧に対する支援業務とします。具体的には、被災市 町村が行う災害査定設計書作成に関して、種類の前段階までに必要となる 北陸地方整備局指内の古町村に対する指導、配合等の一線として実施す 雑祭とします。

応報を必要とする人数

N

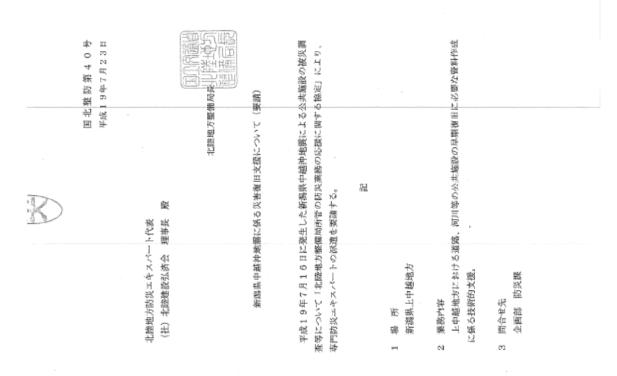
別紙のとおりです。なお、各班に1名以上、災害変定経験者を配置して 頂くことを希望します。

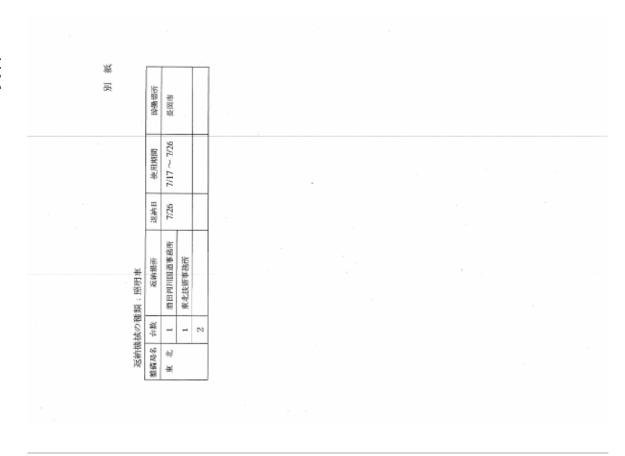
応援を要する期間 60 第1回を平成19年7月30日(月)~8月4日(土)、第2回を平成 19年8月5日(日)~8月10日(金)とします。

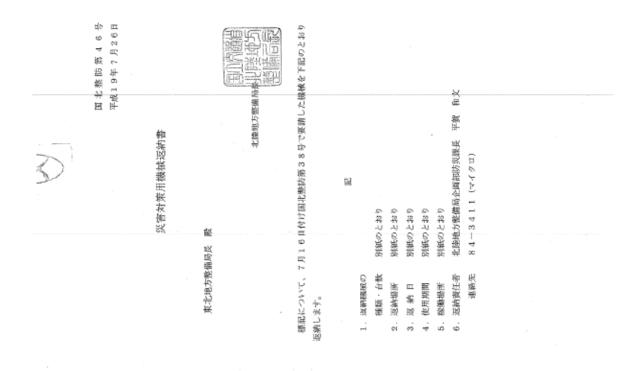
治療中心 治療体 治療体

指揮命令系統等、数以市町村に対する支援業務の実施に当たっては、本











国北整防第74号 平成19年10月10日

祭稿県 土木錦長 殿

労勉県中橋等差額による道路・加川の被収状気等の離拾にしいて(油生)

平成19年7月17日付け監第2197号「平成19年新潟県中越神地震に上 る道路の被災状況等の調査について(依頼)」、平成19年7月18日付け監算21 98号「平成19年接続県中基谷高轄による西川の被災状院等の職者にしてた(後 概)」は、下記のとおり実施したので通知します。

## |実施内容|

- 1. 柏崎市内の市道緊急調査事前調査
- 2) 構成機関: 岩陸地方整備局,(社)北陸建設以資水 1) 職造期間:7月17日(1日間)
  - 3) 支援要員: 延べ6人
  - 4)顕指袖果模聚:市道緊急顕直のための事前顕責
- 2. 由原作内の市温報金製剤
- 2) 構成機関: 東北・関東・北陸・中部・近畿地方整備局、(社)北陸建設弘 1) 調査期間: 7月18日~20日(3日間)
- 3) 支援要員: 至ペ305人
- 3. 抽象七四の着田宮川・神道宮川の駅舎園村 4) 顕微結果概要:災害調査箇所 1139 箇所
- 2) 権政撤黜:北陽地方數備局、(社)北陸華穀県済会 1)調查期間:7月18日~21日(3日間)
  - 3) 支援要員: 延べ173人
- 4)調査結果模要:災害閥查循所79億所

설

舒陽県 土木部長 殿

国抗繫防第74号 平成19年10月10日

国土交通省 北陸地方整備局 全国部長

推聴戦中指導者観察による状態領圧大議にして、(道法)

平成19年7月23日付け監第2792号「平成19年新潟県中越神地鐵に3 る災害後日文楼派遣について(依頼)」は、下記のとおり実施したので道知します。

# [英麗內容]

- 1. 柏峰七内の被災億所の災害表定申請奪基機管特件表
- 1) 婚間:7月30日~8月10日(12日間)
- 2) 構洗機器: 光楽楽器第二、東光、国東・光器・中部・近畿・中国・国田・ 九州地方整備局、北路地方的災共が「ト、(社)建設シキかが協会
- 北陸支部、(社)全国测量胶計業協会連合会北陸地区協議会 3) 支援要員: 第ペ2583 人
- 4) 結果概要:災害調査箇所832 箇所、災害復旧事業費中請書の基礎資料作成

ΣF

CANA SAME STREET 1 6 1 中等級は口貨業業業日の計算医技工作以 s, 8.5 12 5 98 98 100 C See See ŝ

国 北 黎 防 第 7 4 号 平成19年10月10日

国土交通省 北陸地方整備局 全国部股

舒適県 土木部長 殿

発路県中国神路観による災害対策用機械の消遣について (当当)

平成19年7月16日付け監第2529号「平成19年寮鐵県中越沖地震にお ける災害対策用機械の貸与等について(整論)」は、下記のとおり実施したので通 別紙のとおり 댎 期間
 災害対策用機械の権頼・台数

1. 常備先 [実施内容]

걱



